

出展のご案内 出展申込は WEBから! 出展申込は公式サイトで!
テクニカルショウヨコハマ 検索 <https://www.tech-yokohama.jp/>



テクニカルショウ ヨコハマ 2022

第43回工業技術見本市

— 技術が未来を拓く —

申込締切り 10月15日(金)

リアル展示とオンライン展示の ハイブリッド展示で開催

リアル展示 パシフィコ横浜展示ホールA・B・C

2022. 2/2(水)~2/4(金)

オンライン展示 公式ホームページ

2022. 2/2(水)~2/10(木)



首都圏最大級の工業技術・製品総合見本市

毎年2月にパシフィコ横浜で開催しているテクニカルショウヨコハマは、多くの企業にご出展いただき前々回2020年2月開催では、830社・団体が出展しました。また、前回2021年2月の開催では、初めてオンライン上に会場を移し、592社・団体の577ページ出展があり、テクニカルショウヨコハマは数多くのビジネスマッチングを実現するなど、首都圏最大級の総合見本市です。

ハイブリッド展示の魅力

リアル+オンラインで、見込み客獲得UP!!

リアル展示(3日間)

来場者：直接、対話したい・展示物を見たい方

【出展者のメリット】

来場者と対面でコミュニケーション!
製品・技術を直接、見てもらいPR!
会場で、具体的な商談!

オンライン展示(9日間)

来場者：オンラインを活用したい方

【出展者のメリット】

充実した検索機能が来場者を誘導!
来場者(閲覧者)データを取得!
データを基にプッシュ型営業で商談!

■出展サポートメニュー

1. 豊富な商談機会を提供

無料

検索キーワード登録によるマッチング成功率の向上や「受・発注商談会inテクニカルショウヨコハマ(仮称)」による、より具体的な商談機会の提供を図ります。

2. 出展者セミナーのオンラインによる発信

希望者のみ 無料

出展者PRページの動画掲載の他に、出展者セミナーの動画(希望者)をリアル展示及びオンライン展示の会期中公式ホームページ上で配信します。

注1)セミナー動画は1点10分程度とします。(1社1点)

注2)セミナー動画作成に係る経費は出展者負担となります。

※セミナー動画の視聴者の情報が取得できます。

※詳細は、後日お知らせする「出展の手引き」に記載します。

3. オンライン展示の閲覧者データを提供

無料

オンライン展示の貴社PRページの閲覧者のリストを獲得できます。

併せてページ訪問者数、資料ダウンロード数等のアクセス数が確認ができます。

4. オンライン展示の動画作成支援サービス

神奈川県内企業限定 無料

動画作成のアドバイスセミナー開催や個別に編集方法、構成の仕方など動画作成に関する支援を行います。

5. 開催案内DMリーフレットの提供

無料

併催セミナー、出展者一覧等開催概要を盛り込んだ開催案内DMリーフレットを希望枚数提供します。

6. 出展者バナー広告

有料

ご希望の方は、開催期間中公式ホームページのトップページに貴社バナーを設置します。※詳細は公式ホームページをご覧ください。



2020年2月リアル展示



2021年2月オンライン展示

■出展パターンについて

2種類の展示方法からお選びいただけます。

- ① **リアル展示**……………リアル展示とオンライン展示のセットでの出展(オンライン展示は無料です。)
- ② **オンライン展示**… オンライン展示のみの出展

▶ 出展料について

リアル展示

1 小間あたりの料金とオンライン展示料金(出展者 PR ページ 1 ページ)が含まれます。(税込み)

小間の種類	神奈川県内に事業所を有する企業	その他の企業
スタンダードブース	165,000円	187,000円
スペースブース	132,000円	154,000円

オンライン展示

オンライン展示出展のみの料金です。

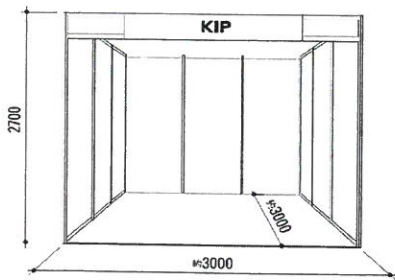
(税込み)

	神奈川県内に事業所を有する企業	その他の企業
出展者PRページ(1社1ページ)	33,000円	44,000円

■リアル展示 小間の仕様

(1)スタンダードブース(基礎小間設備付き)

1 小間の規格：間口 3m(芯々 2.97m)× 奥行 3m(芯々 2.97m)× 高さ 2.7m



スタンダードブースには次の基礎小間設備が付きまます。

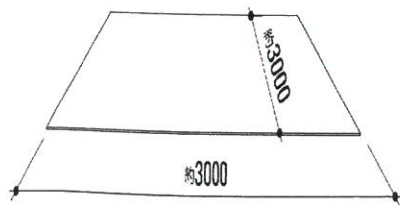
- ①バックパネル
- ②サイドパネル(2面)
注：ただし、角小間の場合、通路側のサイドパネルは設置しません。
- ③パラペット(高さ0.3m)
- ④社名板 1 枚/1 小間
- ⑤カーペット(統一色)
- ⑥照明FL40w(パラペットの裏に設置) 2 灯/1 小間

注 1) バックパネル、サイドパネル、パラペットはシステムパネル(ベニアパネルに白色ビニールコーティング仕上げ+アルミボール)を使用します。

注 2) システムパネルへの釘の打ち付け等の加工はできません。

(2)スペースブース(スペースのみ)

1 小間の規格：間口 3m(芯々 2.97m)× 奥行 3m(芯々 2.97m)(約 9㎡)のスペース



スタンダードブースのような基礎小間設備はつきません。小間装飾については、出展者の責任と経費負担で行ってください。

注 1) 避難通路に面する小間の『出入口』は 2m 以上確保してください。

また 100㎡以上の面積を有する展示小間内も、二方向避難ができるように 2m 以上の避難通路『出入口』を設けてください。

注 2) 各出展者のバックパネル、間仕切り(サイドパネル)は、原則、事務局で設置します。

注 3) 島小間の場合、バックパネルはつきません、また隣接小間が無い場合、間仕切りはつきません。

■出展ゾーンと出展対象分野及び品目

新設!! 「ニューWorking・Lifeスタイル」/「カーボンニュートラル」ゾーンと「DX・AI・IoT」ゾーン

- ・新たな働き方や生活、社会スタイルを提案する「ニューWorking・Lifeスタイル」/「カーボンニュートラル」ゾーンとビジネスモデルの変革や新たな生活様式を提案する「DX・AI・IoT」ゾーンを新設します。
- ・来場者及び閲覧者が目的としている情報をスムーズに収集しやすいように、各ゾーンにテーマを設けます。

テーマ/「出展ゾーン」	出展対象分野及び品目
<p>NEW 新たな働き方、生活と社会スタイルを提案 「ニューWorking・Lifeスタイル」/ 「カーボンニュートラル」</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ■非接触、遠隔関連機器・製品分野 (オフィス関連、ソーシャル関連、産業関連等) ■ニューワーキングソリューション関連機器・製品分野 (リモートワーク、オフィスワーク関連等) ■抗菌、抗ウイルス関連機器・製品・素材分野 (民生関連、オフィス関連等) ■未病、健康関連機器・製品・素材分野 ■バイオ、化学関連機器・製品・素材分野 ■その他ニューワーキング・ライフスタイル関連分野 ■脱炭素関連分野(脱炭素ソリューション関連機器・製品・素材等) ■その他カーボンニュートラル関連分野 ■団体・共同出展の代表機関分野
<p>省力化、コストダウンや安心な生活・社会を提案 「ロボット」</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ■産業用ロボット分野 (組み立て、物流、インフラ関連等) ■生活支援ロボット分野 (ソーシャル関連、福祉関連等) ■ロボットに関する要素技術・部品分野 ■その他ロボット関連分野 ■団体・共同出展の代表機関分野
<p>NEW ビジネスモデルの変革や新たな生活様式の提案 「DX・AI・IoT」</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ■DXソリューション関連分野 ■情報通信関連分野(情報通信ツール、システム等) ■ソフトウェア関連分野(ソフト技術、デザイン技術等) ■映像関連分野(動画作成ツール、システム等) ■システム開発、製作分野 (生産性向上ソリューション、省力向上ソリューション関連等) ■その他DX・AI・IoT関連分野 ■団体・共同出展の代表機関分野
<p>ものづくりのQCDTの課題解決を提案 「加工技術」</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ■金属機械加工分野(切削、研削、旋削、放電、レーザ等) ■板金加工分野(製缶・板金、精密板金、各種溶接等) ■金属造形分野(プレス、絞り、鋳造、鍛造、粉末冶金、3D造形等) ■表面処理、表面改質、塗装分野 (メッキ、コーティング、表面改質、真空系処理等) ■樹脂、ゴム成形加工分野 (機械加工、射出、押出、新成形法等) ■ガラス、セラミック、新素材加工分野 (切断、造形、パターンニング等) ■金型、治工具分野(金型、治工具等) ■機械要素・部品分野(歯車、ネジ、軸、バネ等) ■その他加工技術関連分野 ■団体・共同出展の代表機関分野
<p>付加価値の高いプロダクツを提案 「機器・装置・製品」</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ■産業用装置・機器分野 (工作機械、計測、検査、制御、監視、包装機器、環境エネルギー等) ■電気、電子機器分野(産業関連等) ■医療関連機器、製品分野(医療関連等) ■ファブレス分野(設計、開発等) ■その他機器・装置・製品関連分野 ■団体・共同出展の代表機関分野
<p>産業、生活、社会の未来を拓くヒントを提案 「研究開発」</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ■大学の研究開発シーズ・成果分野 ■企業の研究開発シーズ・成果分野 ■産学公連携による研究開発シーズ・成果分野 ■その他研究開発シーズ・成果関連分野 ■団体・共同出展の代表機関分野
<p>中小企業の経営・ビジネス支援を提案 「ビジネス支援」</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ■支援機関による中小企業経営・技術支援分野 ■海外展開ビジネス支援分野 ■その他ビジネス支援関連分野 ■団体・共同出展の代表機関分野

出展申込み・規程等詳細は公式サイトから
<https://www.tech-yokohama.jp/>

■開催概要

名称 第43回工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2022」

テーマ 「技術が未来を拓く」

リアル展示 会期：2022年2月2日(水)～4日(金)3日間 10:00～17:00
会場：パシフィコ横浜展示ホール A・B・C (横浜市西区みなとみらい1-1-1)
開催規模：13,300㎡ 600社550小間

オンライン展示 会期：2022年2月2日(水)～10日(木)9日間
会場：公式ホームページ
開催規模：650社

入場料/閲覧料 無料(登録制)

主催 公益財団法人神奈川産業振興センター、一般社団法人横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市

後援(予定)

経済産業省関東経済産業局、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、清川村、公益財団法人横浜企業経営支援財団、公益財団法人川崎市産業振興財団、公益財団法人相模原市産業振興財団、公益財団法人横須賀市産業振興財団、公益財団法人湘南産業振興財団、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)横浜貿易情報センター、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所、一般社団法人神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、神奈川県中小企業団体中央会、一般社団法人神奈川県経営者協会、公益社団法人横浜貿易協会、横浜商工会議所、一般社団法人日本経営協会、一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会、一般社団法人日本ロボット工業会、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会、神奈川県信用保証協会、横浜市信用保証協会、株式会社横浜銀行、株式会社神奈川銀行、株式会社きらぼし銀行、横浜信用金庫、かながわ信用金庫、湘南信用金庫、川崎信用金庫、平塚信用金庫、さがみ信用金庫、中栄信用金庫、中南信用金庫、株式会社千葉銀行、日本経済新聞社 横浜支局、日刊工業新聞社、神奈川新聞社、NHK横浜放送局、tvk、株式会社横浜国際平和会議場(パシフィコ横浜)

●申込み方法：テクニカルショウヨコハマ公式ホームページより直接お申込みください。

公式ホームページ <https://www.tech-yokohama.jp/>



●申込み期限：2021年**10月15日(金)**まで

■出展スケジュール



出展申込締切

●リアル展示(リアル展示+オンライン展示)は申込期限前でも満小間に達した場合、出展申込みをお断りする場合がございます。

出展者説明会

- リアル展示につきましてはウェブにて実施予定です。
- オンライン展示につきましては、事務局より出展者PRページ作成マニュアルを提示します。

リアル展示小間割抽選会

- 3小間以下の出展者が対象となります。
- 4小間以上の出展者は事前に事務局にて決定します。

【問合せ先】 ◆公益財団法人神奈川産業振興センター テクニカルショウヨコハマ事務局
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階
TEL:045-633-5170 FAX:045-633-5068
E-mail:info@tech-yokohama.jp